

11、12月の活動内容報告

ビーバー(BVS)隊



11/11 朝のセレモニーでは入隊式が行われ、BVS隊に新しい仲間が1名増えました。公園でゲームをした後は中野区のイベント「なかのまちめぐり博覧会」のボーイスカウトコーナーに遊びに行きました。「冒険の森を探検しよう」をテーマにしたコーナーで、袋のロケットや割箸鉄砲を作ったり、手裏剣を飛ばしたり、ロープに引っかからないようにしたり、シルバコンパスも初めて使ってみました。自隊ではできない経験もできました。



11/18 中野消防署

へ見学と講習を受けに行きました。消火器訓練をして、保護者と一緒に心肺蘇生訓練も行いました。エーイーディという言葉も覚えました。保護者にとっても良い機会になりました。

12/2 「秋のおとしものであそぼう」をテーマに、もみじ山公園で落ち葉や枝、木の実を使った神経衰弱をしました。そのあと松ぼっくりや廃材を使ったクリスマスツリー作りをしました。最後に展覧会を開き、工夫したところを発表しました。

カブ(CS)隊



11/4 パインウッドカー製作に困って、車の道について知ってみようということで、NEXCO 中日本の広報施設「コミュニケーションプラザ川崎」を見学してきました。田園都市線の宮崎台駅から、3 km、1時間の道のりを示された写真を頼りに道を探し、目的地に向かいました。コミュニケーションプラザでは高速道路の管制センターの見学や高速道路で働く人たちの仕事について学びました。昼食は近くの公園でとる予定でしたが、



見学中に雨が降って来たため、プラザ所長のご厚意により館内でとることができました。その後は、生田緑地まで雨の中を徒歩移動。生田緑地に着いたころには雨は止みましたが、展望台から多摩丘陵や都心、丹沢まで360°を見渡す計画でしたが、残念ながら、曇により遠くは見えませんでした。

11/18 パインウッドカー製作の続きとチャレンジ章の取得に取り組みました。チャレンジ章は企業とのコラボレーションにより制定された今年限りの特別なバッジ「セーフティ



ィーエキスパート」です。組ごとに、交通安全を中心に、自分たちの身の回りの危険なこと・場所について話し合い、事故に合わないようにはどうしたら良いかを考えました。因みに、スカウト達が一番事故に逢いやすいと考えていることは「歩きスマホ」でした。

12/2 パインウッドカー製作の最終回です。途中の集会を休んだスカウトや、色塗りに凝った子は残念ながら今回では完成しませんでした。車が完成したスカウトはN副団委員長お手製のレースコースで実

際に車を走らせて、走り確かめました。果たして他の団のスカウトより早い車が出来上がったでしょうか？



◆「月の輪」・・・4月にボーイスカウト隊へ上進するくまスカウト(小5)を対象に、約3カ月間にわたって実施される活動のことです。こちらの集会では、「月の輪スカウト」と呼ばれ、数々の課題に挑戦し、ボーイ隊『初級スカウト』になることを目指します。

12/2 月の輪集会を実施するに当たり、説明会を実施致しました。当日はスカウト、保護者様、そしてボーイ隊長も参加し、活動の主旨と目標を共有しました。(12/22 追加開催)

12/16 さよならパーティーの場において、月の輪組結成式が行われました。これから、カブ隊の集会とは別に「月の輪集会」が行われます。

12/23 各隊は休隊日でしたが、第1回月の輪集会を実施しました。月の輪スカウトの他、ボーイ隊のお兄さん、お姉さんが月の輪コーチとして参加しました。



最初に中野駅前での国旗掲揚奉仕に参列しました。集会開始は、「連盟歌」を大きな声で歌います。ハンドブックの内容をみんなで確認した後は、ゲームを通じて、「ボーイスカウトの基本」に取り組みました。3本指(三指)の敬礼やスカウトサインなど、実際に行って学びます。月の輪コーチがやっていることをマネしながら、しっかり出来ました。その後は、組分け。スカウトから「自分達で決めたい！」と意欲的な提案がありました。月の輪コーチのアドバイスを取り入れながら、仲良く話し合いました。『コ

アラ組』、『ライオン組』の皆さん、チームワーク良く頑張ってください。

12/31-1/1

ボーイ隊が大晦日から元旦にかけて、毎年実施している「明治神宮初詣奉仕」を見学しました。

現地に到着すると、既に月の輪コーチ達は寒さが厳しい中、かがり火奉仕中でした。一年前まで、一緒にカブ隊で活動していた初級スカウトの2人もカッコ良かったですね。月の輪スカウトの皆も、彼女たちのような初級スカウトを目指して下さい。

さて、年が明けてからの2回目以降の集会は、いよいよ「スカウト技能」に挑戦します。スカウトの「名誉」とは「信頼されること」。3月の班



長会議で初級の認定がもらえるように、がんばりましょう！！

ボーイ(BS)隊



11/4 班会議を変更し、東京農業大学の学園祭(収穫祭)の見学に行きました。知樹リーダーの研究室の展示「治山・緑化工学研究室」で、樹木の種子の自然散布と発芽についての展示を見て説明を受けました。ほかにも熱帯植物の展示なども見学し、最後に研究室で販売していたリンゴをもらってきました。その後、班集会を行い、班ハイクの計画を立てました。

11/11 Mくんが、1級面接に臨みました。

11/25 2つの班がそれぞれ班ハイクを行いました。トラ班は多摩六都科学館へ、フェニックス班は上野の科学博物館からアメ横を散策するコースでした。いつもの山道ではなく市街地に行くものですが、自分たちでテーマを持った自由なハイキングを満喫しました。

12/2 班会議を行い、さよならパーティーで発表の17NSJ報告会の練習を行いました。

12/31-1/1 明治神宮でのかがり火奉仕に参加し、夜通しでかがり火の警備を行いました。大晦日から元旦に掛けての深夜の寒さの中、半袖の制服姿で立派に努めを果たしました。



ベンチャー(VS)隊



11/4 カブ隊ハイキングにTくんがデコンコーチとして参加しました。また、ボーイ隊班集會にFくんが参加しました。

11/11 ビーバー隊隊集會にSくんが参加しました。また、あすなろ地区の各団で実施したイベント「なかのまちめぐり博覧會 冒険の森を探検しよう」にFくんとTくんが参加しました。途中からビーバー隊に参加していたSくんも合流しました。

11/18 ビーバー隊の消防署見学・講習會にSくんが参加しました。

11/23 Fくんが東京連盟で行われた富士スカウト章面接に参加し、富士スカウトに認証されました。

12/11 Fくんが神道章の事後課題である5社巡り奉仕を東中野氷川神社で行いました。

12/14 Fくんが東京連盟理事会の冒頭で実施された富士スカウト章伝達式に臨みました。東京連盟副コミッショナーから「これからは一生、富士スカウト」であることを告げられ、今後の活躍を期待するお言葉を頂きました。

12/15 今年最後の隊會議を実施し、Fくん、Tくん、Sくんの3名全員が参加しました。4月からの各隊奉仕を軸とした活動を評価、反省し、翌日のさよならパーティー発表について準備しました。

12/16 さよならパーティー冒頭で、富士スカウト章を取得したFくんと保護者様に対して、中野8団から記念品が贈呈されました。中野8団から2人目の富士スカウト誕生です。その後のゲーム大会では、各隊の後輩スカウトと共に1位を目指しました。午後のプロジェクト発表會では富士プロジェクト発表の他、今年度活動



方針で定めた「J.L.(各隊)奉仕」の成果を発表しました。最後に、各隊でVSスカウトを迎えてくれたスカウト、保護者様、指導者の方へ感謝の思いを伝えました。

12/22 Fくんがあすなろ地区で行われた富士章記念品授与式に臨みました。

12/23 Fくんがボーイ隊上級班長として月の輪集會に奉仕しました。午後は、Tくんと合流し、プロジェクト會議を実施しました。Tくんは、来年3月までに隼スカウト章を目指します。

12/31-1/1 明治神宮でのかがり火奉仕にFく

ん、Tくんが参加し、夜通しでかがり火の警備を行いました。大晦日から元旦に掛けての深夜の寒さの中、半袖の制服姿で立派に努めを果たしました



ローバー(RS)隊



11/11-12 東京連盟ローバー100キロハイクが行われました。芝の増上寺を14時にスタートし、都内の7か所のチェックポイントを回り、

翌日14時までには芝の増上寺にゴールするというコ

ースです。今年の大会には、中野8団からの参加はありませんでしたが、あすなろ地区から3名のローバースカウトが参加しました。中野8団からはNさんが実行委員としてチェックポイント(CP)やゴールで運営業務を行いました。またOくん、Mくんは、あすなろ地区内に設置されたCP3で運営業務を行いました。あすなろ地区の参加者は1人だけ完歩者することができました。

12/31-1/1 明治神宮でのかがり火奉仕にOくんが参加しました。ボーイ隊中心の交代制グループにリーダーとして付き、一緒に警備をしました。

11、12月のスカウト進歩情報

BVS:	K. Y. くん	一年章
	R. K. くん	一年章
CS:	K. M. さん	カブブック「くま」 チャレンジ章「友情」「自然保護」
	M. O. さん	カブブック「くま」 チャレンジ章「セーファー・イクサパート」
	J. Y. くん	カブブック「うさぎ」 チャレンジ章「水泳選手」「セーファー・イクサパート」
	Y. O. くん	カブブック「うさぎ」 チャレンジ章「セーファー・イクサパート」
	Y. K. くん	カブブック「うさぎ」 チャレンジ章「セーファー・イクサパート」
	E. S. くん	カブブック「うさぎ」
	J. H. くん	チャレンジ章「手伝い」「ハイカー」「救急博士」「料理家」 「旅行家」「園芸家」「セーファー・イクサパート」
	R. K. さん	チャレンジ章「案内」「水泳選手」「運動選手」 「セーファー・イクサパート」
	K. Y. くん	チャレンジ章「案内」「手伝い」
	A. Y. さん	チャレンジ章「セーファー・イクサパート」
	H. O. さん	チャレンジ章「セーファー・イクサパート」
	K. K. くん	チャレンジ章「セーファー・イクサパート」
	M. S. さん	チャレンジ章「セーファー・イクサパート」
	Y. T. さん	チャレンジ章「セーファー・イクサパート」
	I. T. くん	チャレンジ章「セーファー・イクサパート」
	N. T. くん	チャレンジ章「セーファー・イクサパート」
BS	T. M. くん	1級章 ターゲット「家庭」
VS:	Y. F. くん	富士スカウト章 (No.3753)
	Y. S. くん	技能章「野営章」「炊事章」「救急章」

とびっくす

さよならパーティー

毎年恒例 12月のさよならパーティーが、12/16に谷戸小学校を借りて行われました。今年の統一テーマは「世界めぐり」でした。



＜ゲーム大会＞

午前中は広い体育館でゲーム大会。園児から高校生までが一緒に入り混じり、6チームに分かれて、風船やロープを使ったゲームや、国旗当てゲームなど、ボーイ隊、ベンチャー隊のお兄さん・お姉さんをチームリーダーに、優勝を目指して元気に活動していました。ローバー隊が世界をテーマにしたゲームを準備し、進行を行いました。優勝から3位までの班にはお菓子のメダルが授与されました。

＜昼食＞

家庭科室で保護者の方々が作ったサンドイッチをいただきました。卵サンド、ツナサンド、焼きそばサンドなど、好きな具材のサンドイッチに手を伸ばしていました。

＜活動発表会＞

午後はボーイ隊以上のスカウトがパワーポイントを使って1年間の活動発表をしました。

＜ボーイ隊＞夏に行われた第17回日本ジャンボリーに参加した様子を発表しました。

＜ベンチャー隊＞Fくんが主に上級班長としてボーイ隊奉仕に取り組み、進歩制度の最高峰・富士スカウト章を取得し、その取得に至るまでについて発表しました。また、Tくんがカブ隊デンコーチとして、Sくんがビーバー隊に奉仕した成果を発表しました。

＜ローバー隊＞

ローバー隊としての活動報告プレゼンテーションを行いました。



＜ケーキデコレーションコンテスト＞

午前中のチームごとに、ケーキデコレーションコンテストを行いました。ミニパンケーキを何枚も使い、横展開・縦展開、トッピングも活用し、それぞれ素晴らしい作品が出来上がりました。リーダーや保護者からの投票で優勝作品が決まりました。



ちよつぽつといと

活動で見つけたほのぼの話

さよならパーティーでは、今年も多くの保護者の方々に、昼食づくりのお手伝いをいただきました。ありがとうございました。おかげでスカウト達はみな、お腹いっぱいお昼を楽しみました。また今回は、ケーキデコレーションコンテストのために、小さなパンケーキもたくさん焼いていただきました。これまではロールケーキを使ったデコレーションでしたが、いつもと違うミニパンケーキを使い、独創的なケーキがたくさんできました。



♪♪♪



* 活動の写真はホームページにアップされています。
 * 個人情報保護の為パスワードがかかっていますので、隊長にパスワードをご確認の上、アクセスして下さい。
<http://members2.jcom.home.ne.jp/bsn8/>

リーダーの活動

- 11/1 地区円卓会議
- 11/5 まるっと中野実行委員会
- 11/11 東連RS100 和ハク奉仕
- 11/12 まるっとなかの奉仕
- 11/12 団会議
- 11/22 地区委員会
- 11/24 地区指導者研修セミナー
- 11/24 地区指導者研修セミナー奉仕
- 11/26 地区ミッショナ会議
- 11/26 地区各種委員会
- 12/2 団会議
- 12/6 地区特別円卓
- 12/8 東連トルニグ指導要員研究集会
- 12/9 東連進歩に関する研究集会
- 12/22 地区委員会
- 12/22 地区ミッショナ会議

スカウト豆知識

「そなえよつねに」と「いやさか」

スカウトのモットー（規範）は『そなえよつねに』（備えよ常に）。英語では Be Prepared といいます。世界各国のボーイスカウト共通のモットーです。「備えあれば憂いなし」のことわざと同じ意味ではありますが、モットーはそれよりももっと積極的に解釈し、「いつでも準備はできているぞ、さあこい」という態勢にあるべきものです。モットーの実践は、ちかいとおきてを守り、日々の善行を実行することによってできるもので、日常の訓練に励むことによってスカウト技能を十分に研究し、繰り返し練習して自分のものにしておくべきと言えます。“そなえよつねに”とは、ただ未来に備えるばかりでなく、現在のスカウティングに励み、積みあげることが未来の準備になることだということを忘れてはなりません。なお、ビーバースカウトのモットーは『なかよし』、カブスカウトのモットーは、『いつも元気』です。

「いやさか」は、日本古来の言葉で「弥栄」と書き「ますます栄える」という意味です。いやさかの声や意味がスカウトの祝声としてたいへんよいことから、万歳のかわりに、相手を賞賛するときなどに使います。